4月麻績村教育委員会定例会議 会議録

令和7年4月9日(水)

午前9時30分～

地域交流センター第3・4研修室

出席委員 職務代理 小山正文 委員 高野羊子
委員 坂口曜子 委員 小松小百合

出席職員 麻績保育園長 塚原京子 麻績小学校長 尾台弘枝
筑北中学校長 大鷹宏彰 教育長 加瀬浩明
次長 宮下信俊 係長 森山正一 主任 高野智弘

一 開会(宮下教育次長)

令和7年4月の麻績村教育委員会定例会を始めます。よろしくお願いたします。

教育委員会職員の異動がありましたので、会議に入る前に紹介します。麻績村教育委員会教育次長の宮下です。今年度二年目となります。引き続きよろしくお願いたします。併せてこども家庭センターのセンター長も兼ねております。

教育委員会の教育係長の森山です。よろしくお願いたします。

保健師の榎本と申します。今まで住民課で母子保健を担当しておりました。この度こども家庭センターにおいて子育て相談業務兼務となりました。よろしくお願いたします。

同じく教育委員会の高野です。昨年度に引き続きどうぞよろしくお願いたします。

公民館については変わりありません。

二 教育長挨拶(加瀬教育長)

教育長: それでは4月の定例教育委員会を始めさせていただきます。いよいよ令和7年度スタートしました。第1回目、4月の定例会を迎えることになりました。小学校、中学校ともに新しい校長先生をお迎えしてスタートとなりました。一年間皆さんと力を合わせて麻績村の子どもたちのために、ご尽力いただきますようお願いいたします。

三 報告

1) 教育長報告

宮下次長: 報告事項に移ります。教育長報告をお願いします。

教育長: 小学校、中学校それぞれ校長先生方よろしく申し上げます。4日にそれぞれ入学式が行われました。新生児が元気に学校生活をスタートすることができました。我々としても連携を取りながら進めたいと思います。3日には保育園の入園式が行われました。心温まるいい入園式でした。安心感を与える園長先生の話がありました。保育園も小中学校でもやはり第一は安心安全な場所であることです。子どもたちにとって、また明日も行きたいと思える学校運営がなされると良いと思います。校長先生方には、それぞれご自身のやり方で結構です。どうぞ思い切っているいろいろなことに取り組んでいただきたいです。同じ歩調で進んでいきたいと思しますので、相談が必要なことがあれば、こちらに相談いただければと思います。

麻績村長が村の施策の第一に子育てを掲げております。子どもたちが健やかに成長していくことを大事にしております。遠慮なく言っていただければと思います。五十年経つ校舎なので各所に不具合が出てくることも事実であります。不具合が生じた場合には、すぐに連絡をお願いします。

春の交通安全がスタートしています。二千日を超えて死亡事故が起きておりません。アクセスも良いため交通量がとても多いです。交通安全の意識を子どもたちに高めていただくようお願いします。

市町村教委の連絡会が4月14日のため、本日は連絡事項をお伝えすることができません。後日連絡が必要であればお伝えいたします。

4月の行事ですが、年度当初には様々な会合があります。また、4月17日には全国学調がございます。準備をよろしく申し上げます。

以上です。

宮下次長: 只今の報告についてご意見等ございましたらお願いします。続いて子育て支援コーディネーター報告に移ります。

2) 子育て支援コーディネーター・保育園長・学校長報告

高野CO: (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長: それでは続いて保育園長報告に移ります。

塚原園長：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それでは続いて小学校長報告に移ります。

尾台校長：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それでは続いて中学校長報告に移ります。

大鷹校長：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それぞれからご報告いただきましたが、委員の皆様からご質問等ありますでしょうか。

坂口委員： 家庭訪問に代わる自宅確認についてお願いします。自宅は分かりますか。

尾台校長： やってみてわからなかったら自分たちで改善していきます。

大鷹校長： 中学校は1年生に先に帰って、教えてもらいます。2年生の担任はもともと在籍していた職員なので大体は分かると思います。

小松委員： 中学の日課表の変更についてお願いします。以前給食参観に出席した時に、すごく短かったのが印象に残っています。

大鷹校長： その様なことから変更しました。

小松委員： 校長先生が変わられて、麻績の子どもたちの印象や良いところのお話しをいただいて、凄くうれしいのと同時に、これからが楽しみに感じました。外からいろいろな現場を見てこられて、麻績に来て感じられたことも私たちに教えていただきたいと思います。

高野委員： 養護学校に通う児童生徒の副学籍についてお願いします。二十数年前に麻績村でも初めての試みを行いました。県下でも先進的な取組でした。副学籍はかなりエネルギーがいるものだと思います。養護学校ニーズのお子さんが、まだいらっしやると思います。副学籍を取得されるかどうかは勇気のいることだと思います。
小中学校の在籍ではないので潜在的に孤立しがちなのではないかと

心配に思います。

交流をやっているかどうか今のところ分かりにくいです。養護学校と小中学校のコンタクトがどの程度あるのか分かりません。

大勢の中に溶け込めないとかお子さんの性格もあると思いますが、そのようなことから孤立してしまうのは違うかなと思います。養護学校に通うお子さんや、不登校のお子さんにもやりとりをぜひお願いします。

大鷹校長： 昔よりは状況が少し良くなって、養護学校所属で副学籍コーディネーターがいます。学校間を繋いでコーディネートしてくださる専門の先生を配置できるようになったのは、若干の進歩かと思います。

宮下次長： こちらで把握しているのは、昨年度のおみっこミュージックフェスティバルをご覧になられて、このようなことだったら私の子どもも参加できるかなというところから、希望を出していただいた状況です。

我々としても、孤立させないような意識を持ちながらあたっていくと思います。

高野CO： 麻績村では、副学籍については保護者意向が第一優先となっています。5 学年の児童については、当初、副学籍を希望します。また交流も希望します。ということで1年生当時は生活科の学習で数回交流したこともあったのですが、その後交流は少し様子を見させてくださいと保護者からありました。そのようなことから現在は交流をしていない状況にあります。また、もう一件については現在検討中ということでもあります。

宮下次長： こども家庭センターもできたので、親御さんの困りごとなど教育、福祉の両面からより添えていけたらと思っています。

四 報告・協議事項

(1) 教育委員会・保育園・小中学校の年間運営計画について

教育長： 協議事項の前に、先ほどの報告事項でお願いがあります。

家庭訪問であります。自宅の場所を確実に確認願います。災害の時に必要になってきます。私自身、台風 19 号災害の時に学校が被災しました。生徒全員の安否確認ができたのは、夕方の 6 時半でした。生徒の家が被災しているかどうかの確認ができない状況でした。自宅がどこにあってどのような状況か、担任の先生が知っておくことは重要なことです。回るときには名札の着用をお願いします。

それから、副学籍のことが出されました。将来を考えて一番良い方法

を取ることが重要かと思われます。特別支援学校にはいろいろな事例がございますので、しっかり相談していただいて、どの方向が良いのか確認しながら進めていただきたいと思います。

不登校児童生徒の件ですが、この規模の村なので中間教室を設置するには教員の配置等も含め難しいところです。中学校には居場所としてのマイスタディールームを作っていただいております。個別に相談しながら進められればと思います。

全国学調が行われますが、どうしても学校の平均点に目が行ってしまいます。麻績の学校は少人数なので、一人でも点数が良ければ平均点が上がってしまうし、逆に悪ければ下がってしまいます。平均点のことは取り立てて気にしないでください。そうではなくて、それぞれの子のこれまでの学習状況がどうであったか、どこにつまずいているのかを個別にしっかり確認する良い機会としてください。今後の授業に生かしていただければと思います。

中学校では、これで義務教育が終了して進路を決めていかなければなりません。それぞれが思い描いている希望の高校に行けるように支援していただければと思います。

それでは協議事項に入りたいと思います。それぞれの年間計画について確認したいと思います。

宮下次長: 教育委員会の年間計画から確認したいと思います。定例教育委員会の日程から確認します。毎月初めに予定しています。ただし7月のみ月末となります。また8月の定例教育委員会は開催しません。全11回予定しています。現時点で日程調整が必要であれば申し出てください。

教 育 長: 定例教育委員会の説明がありました。ここに総合教育会議を入れなければなりません。村長も出席していただくようになります。5月2日の定例教育委員会の冒頭に総合教育会議入れたいと思います。2月か3月の定例教育委員会の冒頭に総合教委会議第2回目を予定しています。

宮下次長: その他になりますが、宿泊を伴う行事で、おみっこの活動について情報共有します。8月8日金曜日から9日土曜日に一泊二日でキャンプを予定しています。キャンプの荷物については、保護者の都合の良いときに、事前に交流センターへ持ってきてもらうように対応していきたいと思います。通学合宿ですが9月7日から13日まで予定しています。対象は4～6年生となります。

学校との関係では6月30日にピアノとトランペットのコンサートを予定しています。広く住民の方にも呼び掛ける中で鑑賞ができたらと思

っています。29日に交流センターで音楽鑑賞会を予定しています。10月19日村民運動会となります。11月1日、2日文化祭となります。10月4日に北部吹奏楽祭となります。保育園の運動会と同日となります。ただし、保育園運動会は午前中で吹奏楽祭が午後となります。ご意見お願いします。

坂口委員： 北部吹奏楽祭についてお願いします。関わる子どもが午前中登校にならないければいいなと思います。保育園と北部吹奏楽祭と一緒にいる保護者はそれほどいないと思いますが。保育園の運動会の時間に、子どもの登校時間が重なると厳しいです。

塚原園長： 運動会ですが、陽氣的にもとても暑くて練習の時から暑かったです。それで10月に予定しました。

教 育 長： 一度こちらで預らせてください。

五 その他

1) 各委員から

教 育 長： 委員の皆様から何かございましたらお願いします。

小松委員： こども家庭センターに期待しています。村全体で子どもたちのサポート見守りができていけるような体制が整えられればと思います。

一般社団法人わくわくの村の運営に携わっています。自然の中で様々な経験をしてもらいたい思いで活動しています。保小中それぞれに連携しながら活動ができたかと考えています。3月の下旬にNHKの取材がありました。時間銀行について取材がありました。放送は5月5日の予定です。また広報でお知らせできればと思います。

坂口委員： 部活の地域移行についてお願いします。たまに中学校のバレーのお手伝いをさせていただいています。保護者の参加の在り方が問題です。自分の子どもを全員の前で叱責しています。内容は自分のイライラを子どもに当たっています。

地域移行となるとどうしても保護者の関りが多くなってきます。親のルールが必要になってくると思います。親同士では注意できません。しかしながら保護者の協力なしにはできません。良い方向に向くならいいのですが、あまり良くない方向に向くのは良くないと思います。

親の参加の在り方についてルールを明確化していかなければなりま

せん。気持ちよく参加できる地域移行を進めていただきたいと思います。たまたま初めて旦那が参加したのですが、帰ってくるなり「あれはダメだ」と言っていました。周りの参加している保護者も辟易しています。雰囲気も悪くしています。

高野委員： 保護者の中で勇気をもって場を設け、話し合いをすることだと思えます。ルールを守れないようなら出入りをさせないぐらいの決まりがなければなりません。他の方に影響が出ているのならなおさらです。

新しい学期のスタートとなって組織も変わってワクワクしています。校長先生も変わって新しい風が吹くような期待もあります。

麻績村には山ぼうしという作業所があります。わずか5名の利用者です。麻績小学校、筑北中学校とかかわってきた子どもたちが、成人していますが、交流というか子どもたちも含めてお付き合いする場面があればと思います。声をかけていただきたいと思います。交流ができればと思います。

小山職務代理： 坂口委員の保護者の関係でお願いします。80年から90年代にかけて活躍したバレーボール選手に益子直美さんという方がおられます。『監督が怒ってはいけない大会』という著書があるので、皆さんで回覧するのも一つかもしれません。

この間、耳にしました言葉にメディアリテラシーというものがあります。小中学生はネットやSNSに触れる機会が多くあります。ネットやテレビの情報に対して、自分自身が、問題意識をもってどのように取り組むかということです。小中学生のうちから段階的にメディアリテラシーを付けていくことが大事かと思えます。子どもの成長段階にあわせて学んでいくことが必要です。

2) 事務局から

教育長： 事務局より連絡事項をお願いします。

宮下次長： 総合教育会議についてとなります。5月2日の定例会と併せてとなりますのでよろしくお願いいたします。

関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会についてであります。今年度の当番県は長野県となります。5月30日に長野市で開催されます。委員の皆様のお出席予定よろしくお願いいたします。

資料にないのですが、民生児童委員から情報共有がありました。バスで通う児童生徒が駅で降車し、徒歩で学校へ向かうのですが、歩道があ

ったほうがよいのではとの提案がありました。しかしながら、歩道は現実的ではないなどの結論になりました。それでも、車道と歩道を区分けできるカラー舗装はどうかということになり、駅前は県道になるので、振興課を通じて県に要望することになりました。登下校に関して一番はスクールバスがあればということなので、我々としても取り組んでいきたいと思います。報告について以上です。

3) 次回予定

次回の定例教育委員会の日程 5月2日(金) 午前9:30～

六 閉会

教 育 長: 以上をもちまして4月の定例教育委員会を閉じます。